

各位

2021年2月26日

ミリ波レーダセンサ非接触見守りセンサを販売開始

丸文株式会社（社長：飯野亨、本社：東京都中央区、資本金：62億1,450万円、以下丸文）は、京都大学大学院工学研究科 阪本卓也 准教授、京都大学国際高等教育院 佐藤亨 特定教授らの研究グループおよび株式会社マリ（代表取締役：瀧宏文）と研究開発を進めておりました非接触見守りセンサを製品化し、研究用途向けとして2021年2月下旬より販売を開始することになりましたのでお知らせします。

今回の非接触見守りセンサは、呼吸・心拍を遠隔から計測できるレーダセンサで、生体信号取得研究用機器として販売します。従来のカメラを用いた見守りシステムでは、対象者のうつぶせ寝などを感知する姿勢検出は可能でしたが、呼吸数や心拍数の高精度な計測は困難でした。また、衣服に取り付ける接触型センサやマットレスに敷くシート型センサでは、対象者や什器にセンサを装着する必要があるため、設置・着脱や頻繁な消毒などに手間がかかり、簡便とはいえませんでした。

今回提供する非接触見守りセンサは、カメラを用いた見守りシステムとは異なり、布団や衣服などで身体が隠れている場合でも対象者の呼吸や心拍を高精度に計測できるとともに、センサの着脱や消毒の手間も不要であるという利点があります。コロナウイルス感染症が影響を及ぼす今日においては、感染リスクを抑制する新たな見守りソリューションとして社会で活用いただくことを期待しています。

なお、本機器（生体信号取得研究用機器）はミリ波レーダと専用ソフトウェアで構成され、技術基準適合証明を取得済のミリ波レーダを使用して非接触で人の位置を検知し、呼吸や心拍による体表面の微細な変位を安定して取得することが可能です。本製品は医療を目的としたものではなく、技術評価・研究用途にご使用いただく場合に限り、評価用ソフトウェアを無償提供いたします。



（左）販売を開始する非接触見守りセンサ



（右）非接触見守りセンサ専用ソフトウェア

<丸文株式会社について>

本 社 : 東京都中央区日本橋大伝馬町 8-1
設 立 : 1947 年
代表者 : 代表取締役社長 飯野亨
従業員 : 1,324 名 (連結 : 2020 年 3 月 31 日現在)
資本金 : 62 億 1,450 万円
売上高 : 2,875 億円 (2019 年度連結)
事業内容 : 集積回路を中心とした半導体、電子応用機器など、国内外の先端エレクトロニクス製品を販売する商社。東京証券取引所市場第一部に上場。(コード番号 : 7537)
丸文株式会社の詳細は、<https://www.marubun.co.jp/> をご覧ください。

本製品のサービスに関するお問い合わせ先

丸文株式会社 ディオネカンパニー 担当 : 鶴田
TEL : 06-4704-8207 FAX : 06-4704-8152
E-mail : mmwave_contact@marubun.co.jp

このニュースリリースに関するお問い合わせ先

丸文株式会社 経営企画部 担当 : 酒井・熊谷
TEL: 03-3639-3010 FAX: 03-5644-7693
E-mail: koho@marubun.co.jp